

登下校の安全について



新年度になって以来、保育園や小学校の子どもたちが、悲しい事件事故に巻き込まれることが大きく報道されています。身延小を囲む地域はたいへん温かく学校を見守

ってください。地域とは言え、絶対に同様の事件事故が起きないとは言い切れません。子どもたちが楽しく学校で学んでいくための大前提として、安心して学校に通うことができるということがあります。

私もスクールバスの4つの路線に同乗して、子どもたちの登校に付き添ってみました。多くのバス停まで、ご家庭の方々が見守りに来てくださる様子に安心をすると同時に、心強く感じました。また、スクールバスの運転手さんたちも、子どもたちの安全のために、丁寧な心配りをしてくれていることもわかりました。

何よりうれしかったのは、子どもたち自身が整然とバスに乗り込み、促されなくてもシートベルトをする姿を目にしたことです。ある運転手さんに「走行中、立ち上がった子はいませんか?」と尋ねると、「そんな子がいても、6年生が注意してくれるから大丈夫です。」と話してくれました。

周りで大人が見守ることも大事ですが、子どもたちの年齢(発達段階)に応じて、自分や友だちの安全に気を配る想像力・判断力もつけていく必要があります。身延小の子どもたちに、良い習慣が身についていることをうれしく思いながら、今後も指導を重ねていきたい、と考えました。

子どもたちの登下校に、できるだけたくさんの大人の方の目が注がれること、そのための多方面との連携が重要です。一方、子どもたち自身にも、自分や友だちを守る正しい判断能力を育成していくことも欠かせません。保護者の皆さんや地域の皆さんの一層のご理解ご協力をいただけますよう、お願いいたします。

自己ベストをめざした 5・6年生陸上記録会

5月29日、下山小グラウンドで、中部支会陸上記録会が行われました。身延町内の3つの小学校の5・6年生108名が参加しました。日程の関係で十分な練習ができたわけではありませんでしたが、自分自身への挑戦、自分のベストを尽くすことをめざして、一生懸命頑張る姿があらこちらで見えました。また、集まった仲間の頑張りも認め、拍手を送って応援する姿も素晴らしいものでした。身延小からは、大会新記録も2つ出ました。



7月3日(水)には、授業参観・学年PTA・救急法講習会があります。お忙しいとは思いますが、ご参加お願いいたします。

引き渡し訓練を終えて

～ご協力ありがとうございました～

5月27日には、町内一斉引き渡し訓練が実施されました。子どもたちのお迎え、アンケートへの記入と、ご家庭で対応していただきありがとうございました。訓練自体は、概ねスムーズに実施できた、と考えていますが、「課題が見つかる訓練が、良い避難訓練」と言われています。人の流れと車の流れが交差しないように配慮することや、避難場所を体育館から校庭に移して実施することなど、いくつか課題も見つかっています。大切なことは、実際に備える、ということです。過去の地震災害を振り返っても、事前に予知情報が出たことはないのが現状です。いきなり大きな地震災害が来るかもしれない、ということを常に念頭に置き、子どもたちの安全確保を第一に準備していきたいと思います。地震に関しては、震度5弱以上の地震が発生したら引き渡しとなる、ということが、ご家庭の皆さんにもご記憶いただきたいポイントです。



芸術鑑賞教室

「アンサンブルとオペラの響き」

6月5日は、芸術鑑賞教室のため、身延町総合文化会館へ全校で出かけました。子どもたちは、普段の教室とは違う素晴らしい会場で、どんなことが始まるのだろう、と楽しみにしているようでした。今年の演目は、身延町西嶋出身の音楽家、笠井仁さんはじめ、20名近い出演者の皆さんに「アンサンブルとオペラの響き」と題して演奏していただきました。音楽は、私たちの生活を豊かに楽しくしてくれます。テレビでもなく、ネット動画でもない、生の演奏を聴いてもらいたい、音楽への興味関心を深めてもらいたい、という願いから企画されたものです。短い時間ではありましたが、



“本物”からしか得られない感動を、子どもたちなりに感じ取ってくれたことと思います。

学校開放日・給食試食会 高学年防犯教室

6月6日は学校開放日を設定しましたところ、たくさんのご家族の皆さんに来校していただきありがとうございました。午前中から校庭に駐車をしていただかなくてはならないほどの来校者の数に、ご都合をつけて来校していただいたこと、学校への関心をもっていただいていることをありがたく感じました。午前、午後合わせて約50名の方々のご参加でした。



特に、1年生は、「給食試食会」に全保護者の方に参加していただけました。給食センター望月先生の給食についての説明の他、親子で給食を食べていただきましたが、初めてお家の方と一緒に給食を食べる、子どもたちのうれしそうな顔が印象的でした。

午後には、4年生以上が食堂に集まり、防犯教室に参加しました。昨今はゲーム機やスマホを使って、インターネットが簡単に利用できるようになっています。便利なことは言うまでもありませんが、「ネット社会にひそむ危険」についても、身を守るためのしっかりと知識をもっておく必要があります。

県警の加藤克人先生から、①SNSでのトラブル、②ゲーム障害(依存)、③ネットいじめ、④ネット社会で生きるために、⑤ルールづくりとフィルタリング、といったお話を聞きました。子どもたちにとっては、興味関心が高いのですが、学校からは見えにくい課題です。折にふれて繰り返し考えていく必要があると思いました。10名程の保護者の方にも参加していただきました。ありがとうございました。(低学年の防犯教室は20日:不審者対応の内容で行います。)

